

日本のふるさと。自給自足的循環社会

広報 京丹波 2

NO.196 2022.2.17 発行 TOWN KYOTAMBA



11 10 09 08 07 06 02

まちの話

図書だより

教育支援委員会お知らせ

生涯学習通信 TOMORROW

いきいき健康術

ワクチン追加(3回目)接種の概要

京丹波町新型コロナウイルス

健診結果から見る京丹波町の健康状況



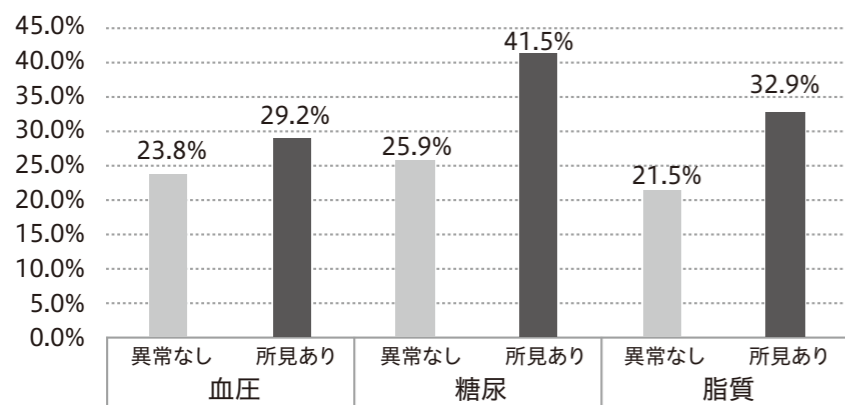


問診から見た生活習慣



20歳から体重が10kg以上増えていませんか？

20歳に比べ10kg以上体重が増えている(40~74歳全体)



「20歳に比べ10kg以上体重が増えた人」は、血圧・脂質・血糖の異常なしの人より*1有所見者(治療中を除く)の方が多という結果でした。
 20歳のときと比べて体重が10kg以上増えている場合は、内臓脂肪が増加している可能性が高いです。体重が3%から4%程度減量すると血圧・脂質・血糖の値が改善するといわれていますので、体重のコントロールを意識してみましょう。

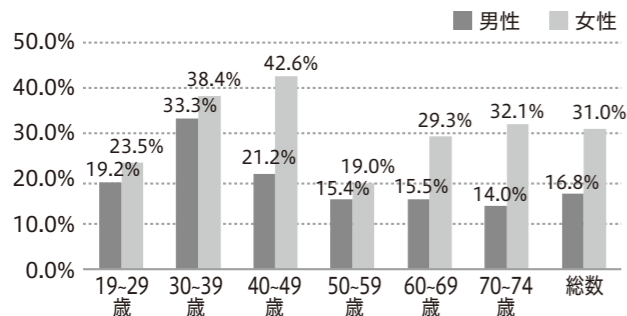
計算方法 体重÷(身長(m)×身長(m)) = BMI

判定
 やせ 18.4以下
 普通 18.5から24.9
 肥満 25.0以上

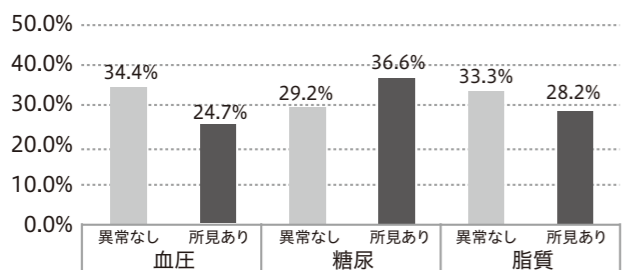
住民健診ではBMI判定(肥満度)を記載しています。一度ご自分の結果を確認してみてください!

間食や甘い飲み物に注意!!

間食や甘い物を毎日食べる者の割合



間食や甘い飲み物を毎日摂取していると答えた者の割合(40~74歳女性)【グラフ6】



間食や甘い飲み物を毎日摂取している割合は、すべての年代で男性より女性が多いです。また40歳から74歳女性の血糖の*1有所見者(治療中を除く)は、間食や甘い飲み物を毎日摂取している人が、摂取していない人と比べて多い結果となりました。
 間食や甘い飲み物は、「絶対にダメ」というわけではありません。間食は、気持ちをリラックスさせる役割があります。間食は1日200kcal程度が適量です。果物は「糖が多い」というイメージがあるかもしれませんが、適量であれば果物は便秘や美肌、高血圧予防などうれしい効果がたくさんあります。洋菓子やスナック菓子などの代わりに「果物」を間食として取り入れてみませんか。

果物の1日目安



京丹波町の健康状況

健診結果から見る

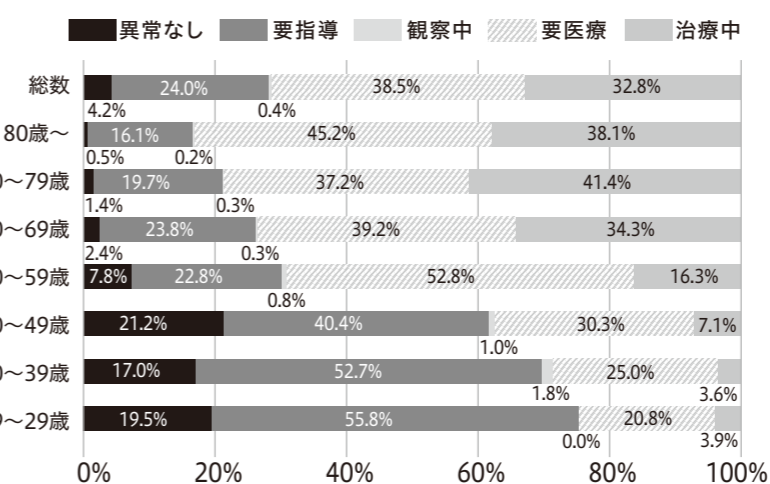


京丹波町では町民の皆さんの健康を守るため、特定健診や基本健診をはじめ、各種がん検診を実施しています。令和3年度もコロナ禍での実施となりましたが、皆さんのご理解とご協力により安全に実施することができました。

今回お知らせする令和3年度の健診のまとめは、健(検)診を受診された皆さんの現在の健康状態を表すものです。今後の健康管理に役立ててください。

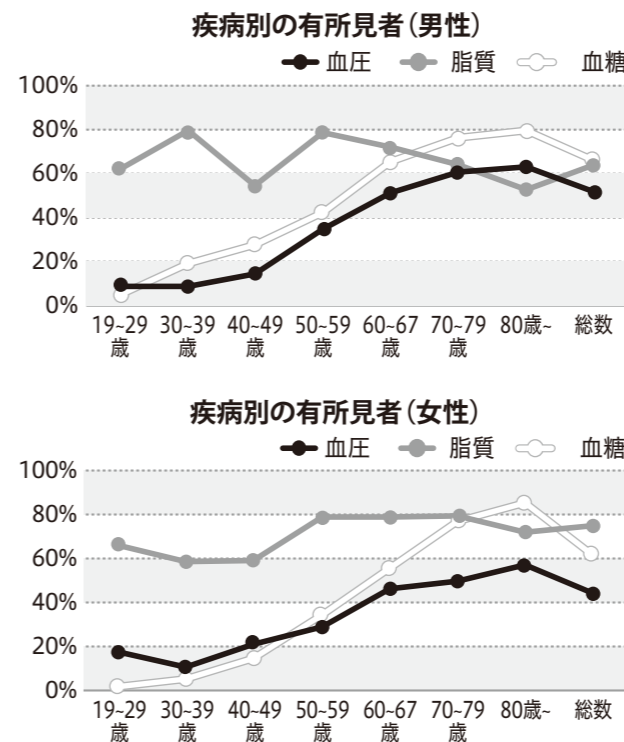
若い世代から生活習慣病に要注意!!

総合判定割合



健診の総合判定結果を見ると、39歳までの若い世代でも*1有所見者は8割以上と見直しが必要です。また要医療・治療中の割合は50歳代から増加しています。
 *1 有所見者とは、判定結果が要指導・観察中・要医療・治療中の方を示しています。

血圧・脂質・血糖の値が高い人は注意!!



血圧の*1有所見者は、男性女性ともに50歳代から大きく増加しています。脂質の*1有所見者は、19歳から39歳までの若い世代から6割を超えています。総数では、特に女性が高い結果となっています。血糖の*1有所見者は、男性女性ともに50歳代から増加する傾向にあります。血圧・脂質・血糖の値が高くなると血管を傷つけ、血管の老化(動脈硬化)を進める原因となります。動脈硬化が進むと脳梗塞や脳出血、心筋梗塞、腎不全などの病気へつながります。血圧・脂質・血糖が「要指導」以上の判定であれば、年齢が若くても血管の老化は進んでいきます。予防するためには、「生活習慣」が大きな鍵となります。

1日何歩歩いていますか

健康日本21（第2次）では、日常における歩数の目標として、20歳～64歳の男性で9,000歩、女性は8,500歩、65歳以上の男性は7,000歩、女性は6,000歩と定められています。おおよそ目安として1日5,000歩で介護予防が期待でき、1日8,000歩で生活習慣病（高血圧・糖尿病・脂質異常症）を予防できるといわれています。

皆さんは、毎日何歩歩いていますか？健康日本21（第2次）の「目標歩数を達成している」という人は、このまま継続しましょう。ただし、歩きすぎは足に負担がかかり、痛みなどにつながる可能性もあるため、目標歩数を目安にご自身に合わせたウォーキングを楽しみましょう。

また「目標歩数まであと少し」という人や「1日5,000歩も歩いていない・・・」という人は、まず今より10分多く体を動かす「+10（プラステン）」から始めてみませんか。今より「+10」分運動することで、死亡リスクや生活習慣病発症、がん発症、ロコモ（運動器症候群）・認知症の発症の低下など、さまざまなメリットがあります。

また最近では、スマートフォンと連動したスマートウォッチやウォーキングアプリなどウォーキングしやすい環境が整っています。

京丹波町では、ウォーキングアプリとして「スポーツタウンWALKER」をおすすめしています。スマートフォンにダウンロードしていただくことで歩いた歩数だけでなく、距離や京丹波町内の歩数ランキングも見ることができます。また歩数が増えることでキャラクターが育つため、ゲーム感覚でも楽しめます。

この機会にぜひダウンロードし、ご自身の1日の歩数を確認して、健康維持にお役立てください（図1）。

【図1】

『スポーツタウンWALKER』とは？

「歩く」を楽しくするアプリです！

スポーツタウンWALKERは、単に歩いた距離や歩数を計るだけでなく、「面白い！楽しい！」をキーワードに開催される、さまざまなオンライン・リアルウォーキングイベントにも参加ができます。地域のスポーツ情報もまとめて入手でき、手軽に楽しく運動を続けられるアプリです！

まずはアプリをダウンロード！



無料

アプリを起動する必要はありません。スマホを持って「歩く」だけで歩行を記録します。



アプリについてのお問い合わせは、京丹波町教育委員会社会教育課(84-0028)までご連絡ください。

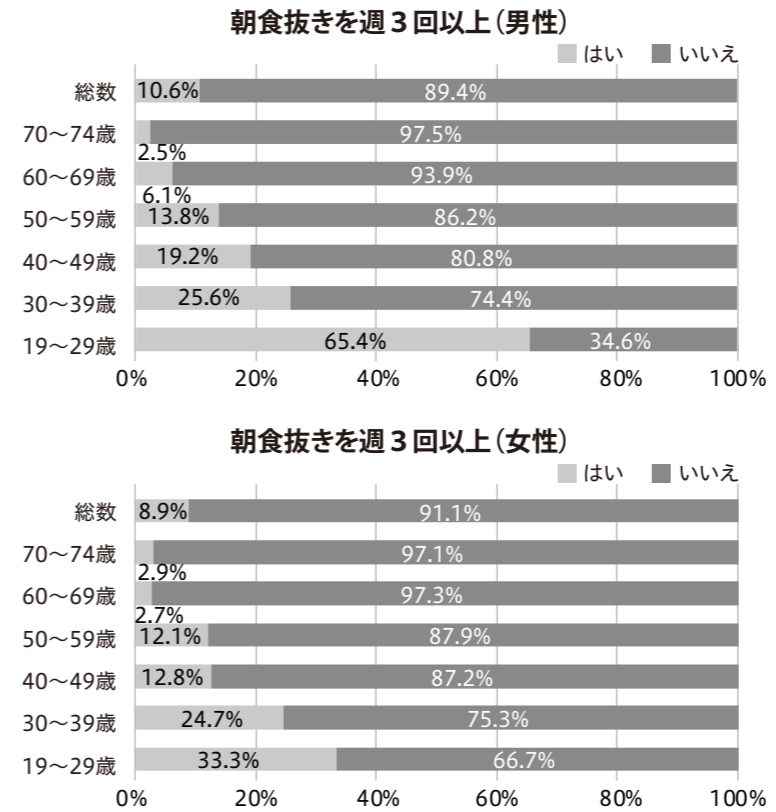
健診は不要不急の
外出ではありません！

住民健診を受けましょう！

2月中旬ごろに令和4年度住民健診申込書を各世帯にお送りします。締め切りは令和4年3月4日(金)としています。令和4年度も住民健診申込は締め切り厳守としていますので、皆様のご協力をお願いします。

3月18日(金)午後1時30分からウォーキング教室を行います(詳細については文字放送と京丹波あんしんアプリでお知らせしています)。お申し込みは、3月14日(月)までに健康推進課(86-1800)までお申し込みください。「スポーツタウンWALKER」のダウンロードもご支援します。ご参加お待ちしております！

朝ごはんを食べていますか？



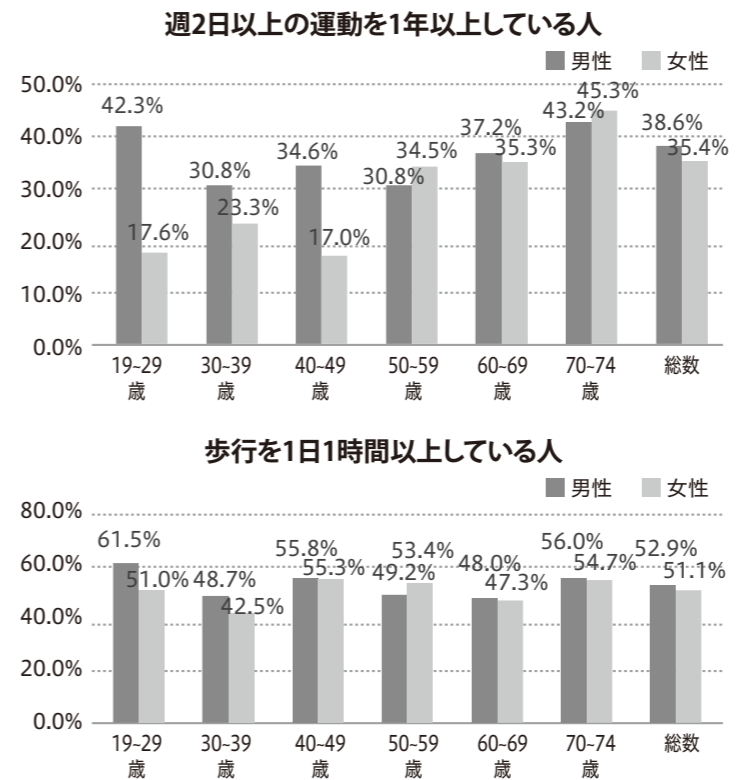
朝食欠食者（朝食を抜くことが週3回以上ある人）は、年齢が低いほど多くなります。また特に男性の19歳～29歳で65.4%と朝食欠食者の割合が高くなっています。

では、なぜ朝食を食べる必要があるのでしょうか。

「朝ごはんは一日の活動の「スイッチ」」

朝起きたときに頭がぼーっとするのは脳の唯一のエネルギーである「ブドウ糖」が不足しているためです。朝食を食べないと脳はエネルギー不足のまま午前中を過ごすことになるため、仕事や勉強に集中できなくなります。一日の活動の「スイッチ」を入れるため、朝ごはんは必ず食べましょう。

運動習慣の状況



「週2日以上運動を1年以上している人」の割合は、男性38.6%女性35.4%と低い割合でした。しかし、「歩行を1日1時間以上している人」の割合は、男性52.9%女性51.1%と約半数を超えています。京丹波町の生活様式として車での移動が主となっていますが、1日1時間以上歩行している人が半数を超えていることは、意識してウォーキングをしている様子が見え、継続していきましよう。



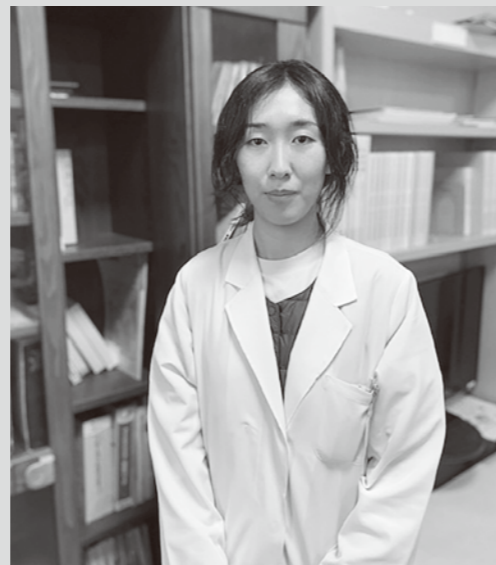


いきいき健康術 第175回

町立病院・診療所の医師や専門職員が健康情報をお届けします。

『たばこの影響』

よしだりえ
吉田理愛 医師
国保京丹波町病院 水曜日一般外来



たばこにより肺にダメージがかかるのは知られていますが、具体的にはあまりご存じない方もおられると思います。たばこの煙には約 4000 種類以上の化学物質が含まれており、そのうち約 200 種類以上が毒物、約 60 種類は発がん性物質です。

たばこは、1日20本の喫煙を20年間続けると慢性閉塞性肺疾患になりやすいといわれています。慢性閉塞性肺疾患とは、たばこや大気汚染などの影響で肺の構造が壊れてスカスカになってしまう病気で、息をするのがしんどくなったり咳が出たりします。重度の慢性閉塞性肺疾患になると、鼻から常に酸素を吸う治療が必要となることがあります。それだけでなく、たばこにより肺癌や咽頭癌などの癌になりやすくなることや、血管が詰まりやすくなって心筋梗塞になる危険性が高まることが知られています。



また、たばこは吸っている本人だけでなく、周囲の人にも影響があります。たばこから出てくる副流煙には、吸っ

ている本人が吸い込む主流煙の何倍もの有害物質が含まれており、吸った後も有害物質が壁や家具、髪の毛、持ち物に付着します。その成分が手などに付着し、体内に入り込むことも知られています。

たばこで肺が受けたダメージはもとに戻りませんが、禁煙により呼吸機能はある程度改善を見込めることが知られており、禁煙がとても大事になってきます。禁煙は若いうちにできれば若いほど良いですが、ご高齢の方の禁煙も決して遅いことはありません。たばこによる呼吸器の症状に対する治療もありますので、たばこを吸っておられる方で息切れがひどい、痰がよく出るという症状がある方は一度外来を受診してください。



町立医療施設の敷地内は全面禁煙です。
ご理解とご協力をお願いします。
京丹波町病院
電話 0771-86-0220

京丹波町新型コロナウイルスワクチン 追加[3回目]接種の概要

京丹波町では、国の方針に基づき、新型コロナウイルスの感染拡大の防止と、重症化予防の観点から、ワクチンの効果を維持するため追加(3回目)接種を実施しています。

接種費用は
無料

- 接種対象者
京丹波町に住所がある人で、2回目の接種が完了し、概ね7か月以上が経過した18歳以上の人
- 接種順位
2回目接種完了者の早い順番からを基本としています。
- ワクチン集団接種スケジュールなど
2回目接種の完了時期ごとに、段階的に接種券を発送します。

対象者 (令和3年12月8日時点)		予約方法など		発送時期	接種開始日
		集団接種で接種した人	個別接種で接種した人		
高齢者接種	75歳以上	接種会場と日時を指定した案内を送付します。 予約不要	医療機関に直接申し込み。 予約必要	1月下旬	2月19日～
	65歳以上 74歳以下			2月上旬	3月12日～
一般接種	18歳以上 64歳以下	接種券を受け取った後、WEBまたはコールセンターへ申し込み。 予約必要	接種券を受け取った後、医療機関に直接申し込み。 予約必要	3月上旬	4月開始で調整中

- ワクチン接種の集団接種会場
丹波、瑞穂、和知地区の会場で、それぞれ土曜日の午後と日曜日の午前・午後を1開催とし、予防接種を行います。

丹波地区…京丹波町役場新庁舎(1,2回目と会場が変更しています)
瑞穂地区…山村開発センターみずほ
和知地区…和知ふれあいセンター

- 使用する予定のワクチン メッセンジャーRNAワクチン
 - ・ファイザー社(0.3ml)
 - ・武田モデルナ社(0.25ml)
 ※3月末までに実施する集団接種はファイザー社のワクチンを使用します。



ワクチン接種に関する問い合わせ
京丹波町コールセンター 電話0120-690-200



お子さんのことで 専門家に相談できる場所があります。

健康推進課

- 我が子に合ったかわり方を
知りたい。
- うつ伏せにすると嫌がる。
- 好き嫌が多い。
- おはしや鉛筆がうまく持てない。
- 忘れ物が多い。
- 家ではやんちゃ。でも外では引込み思案。
- 文字がなかなか覚えられない。
- 発音が不明瞭。
- 学校に行きたがらない。
- 思春期のことを知りたい。
- 友達関係に苦労している。

乳児期

幼児期

学
齢
期

(小・中
学
校)

学 校

特別支援学級 (各小・中学校に設置)

特別支援学級は、一人ひとりの発達や特性、教育的ニーズに合わせた教育課程を編成し、柔軟な指導や支援を進めます。少人数で学級が編成され、じっくりと発達や学習の基礎を広げるとともに、通常の学級での交流や共同学習も大切に取り組んでいます。

通級指導教室 (丹波ひかり小学校・蒲生野中学校に設置)

通級指導教室では、次のようなお子さんの指導や教育相談(発達検査)をしています。

- 発音が気になったり、言葉が途中でつまったりする。
- すぐに気が散って落ち着いて話を聞けない。
- 気持ちを切り替えが苦手で、次の行動に移れない。
- 一方的に話をするなど、コミュニケーションがうまくとれない。
- 文字の読み書きが苦手。

一人ひとりの学び方の違い(特性)を理解することが大切です。通級指導教室は、これらの課題を明らかにしながら、子どもがいまいる学校生活を送れるように支援する教室です。

相談ご希望の方は、お子さんが通う保育所・幼稚園、小・中学校または京丹波町教育委員会にご連絡ください。

健康推進課:電話 86-1800
※原則0歳~18歳が対象です。

ひとりひとりに必要な支援を

京丹波町教育支援委員会は、保育所・幼稚園、小・中学校の特別支援教育の担当者、保健師、作業療法士など教育委員会が委嘱した委員で構成されています。教育支援委員会では、保育所や幼稚園、小・中学校を通してお子さんの教育相談を実施するとともに、健康推進課と協力してお子さんの通う保育所や幼稚園、学校を訪問し、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な指導・支援の進め方などについて相談する取り組みを進めています。

【お問い合わせ】教育支援委員会(事務局:京丹波町教育委員会内) 電話84-0028

ノルディックウォーキング教室



参加者の感想

- みんなで歩くと楽しいので、できるだけ参加して健康に過ごしたいです。
- 初めて参加しましたが、ポールの使い方を分かりやすく説明してもらえてよかったです。

ノルディックウォーキング教室が昨年12月12日に開催されました。20人の参加者は、京丹波町役場新庁舎を発着点に丹波自然運動公園内を歩きました。参加者は、町スポーツ推進委員からポールの使い方や歩き方などの説明を受けた後、公園内の景観を眺めながら、ウォーキングを楽しみました。

ノルディックウォーキングを楽しむ参加者

絵本に親しむセカンドブック事業

~小学1年生にサンタクロースから絵本がプレゼント!~



丹波ひかり小学校



下山小学校

小学校入学を一つの区切りに、本に出合い、本に親しみを感じてもらうことを目的としたセカンドブック事業が実施され、町内小学1年生69人を対象に絵本がプレゼントされました。サンタクロースから絵本を手渡された児童は、とても嬉しそうにしていました。

また、公民館図書室職員による絵本の読み聞かせが行われ、児童は、絵本の世界に入り込み、楽しい時間を過ごしました。



児童の感想

しめ縄を作るのは難しかったけれど、楽しかったです。自分だけのかざりができてうれしいです。

瑞穂小学校



山村開発センターみずほ

しめ縄作り体験会



昔から新年の豊作や平和を願い、各家庭や地域で作られてきたしめ縄。古き良き日本の文化の継承と世代間の交流を図るしめ縄作り体験会が、昨年12月19日、山村開発センターみずほで開催され、38人が参加しました。参加者は、講師やふるさと体験資料館運営委員から作り方を教わった

り、参加者同士で教え合ったりしながら、しめ縄を完成させていました。

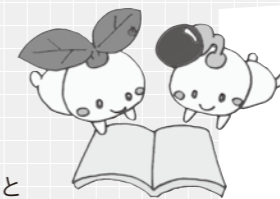
また、昨年12月21日には、瑞穂小学校の5年生19人が総合的な学習の時間の一環として、しめ縄づくりを体験しました。児童は、ふるさと体験資料館運営委員のサポートのもと、一人ひとりが世界に一つしかないしめ縄を作り上げました。新年を迎えた児童の家の玄関に、自分たちが作ったしめ縄が飾られた家庭もありました。

ふるさと体験資料館運営委員 北村委員長

昔は、しめ縄作りなど家族みんなで、家族や地域の人とのつながりがたくさんありました。今は、そのつながりが少なくなっています。このような体験会を通して、人と人がつながる世の中になってほしいです。そして、豊かな心を持ってもらいたいです。

図書だより

ようやく寒さも緩みはじめ、いよいよ卒業・卒園シーズンを迎えます。役場交流ラウンジ「こだち」では、3月の特集本コーナーで、京丹波町の小学校などの卒業記念誌や閉校記念誌を展示する予定です。懐かしい校舎、先生や友達の写真…思い出のつまった記念誌を見にぜひ見に来てください。



「音読の会」のご案内

開催日時/3月9日(水)午後1時半~2時半
 場所/京丹波町役場 交流ラウンジ
 内容/絵本や昔話などを使い、みんなで一斉に声に出して読むことで、脳の活性化につなげます。
 ※予約制(先着10名)
 申込先 交流ラウンジこだち図書
 電話0771-82-3850
 ※天候やコロナの感染状況によっては、中止する場合がありますので、ご了承下さい。

利用案内

- ◎新規利用時に利用者登録が必要。
対象:町内在住・在勤・在学者
- ※身分証明書(免許証・保険証など)が必要となりますので、ご持参ください。
- ◎貸出冊数上限1人10冊。
- ◎貸出期間2週間
(1回のみ延長可。延長期間2週間。※予約本は除く)
- ◎町内にない本は、府内の図書館などから取り寄せ可。

おすすめの本

愛に始まり、愛に終わる
 瀬戸内寂聴108の言葉
 瀬戸内 寂聴・著/宝島社

昨年亡くなられた寂聴さんの心あたたまる108のメッセージ。「生」「業」「無常」「老」「死」などをテーマに、胸に響く言葉がたくさんつまっています。しんどいとき、前を向けないうとき、寂聴さんの言葉が、あなたの心を元気にしてくれると思います。



鬼大図鑑
 田村 雅彦・監修/
 さがわ ゆめこ・画金の星社

古くは「日本書紀」に登場する「鬼」。日本人の日常にいきづく「鬼」とは何なのか。そのルーツとは? 風神・雷神、般若、酒吞童子といった有名なものから、地獄や世界の鬼まで、逸話とともにイラストで紹介します。



新しい本



ずくなし娘
 一歩歩・著/東京図書出版

九十八歳。
 戦いやまず日は暮れず
 佐藤愛子・著/小学館

読めば読むほど
 おもしろい鉄道の雑学
 浅井建爾・著/三笠書房

農家直伝たくさんとれた
 野菜の保存と料理
 池上正子・著/永岡書店

しゆくだいがつしよう
 福田岩緒・作絵
 /PHP研究所

もしも動物と話せたら?
 ジェイソン ビッテル・文
 /化学同人

どろんこおばけになりたいな
 内田麟太郎・作/童心社

ほかにも続々入荷中。

2月の特集本&行事

丹波中央公民館	★「再発見!お城の本」 ☆おはなし会 3月16日(水)午前10時半~	交流ラウンジ図書コーナー	★「巣立ちゆく君へ 卒業の本」他 ☆音読の会 3月9日(水)午後1時半~2時半
山村開発センターみずほ図書室	★「手作りPOPでおすすめ本の紹介をします」	和知ふれあいセンター図書室	★「ひな祭りの本」



無火災を祈念した一斉放水

無火災を願う 消防出初式

京丹波町消防出初式が1月9日、和知ふれあいセンターで開催されました。出動した消防団員が、町民の安心安全を守る思いを新たにさらなる団結を誓いました。

式典では、畠中源一町長が式辞を述べた後、日ごろの消防活動に功績や功労のあった団員に対して表彰状が授与されました。

閉式の辞で町消防団の栗林英治団長は、「全国各地では大きな災害が頻発していて、消防団に対する住民の期待は大きなものがある。新型コロナとうまく付き合いながら、訓練をしっかりとしていく必要があります」と、団員に訓示しました。

また、式終了後、JR和知駅から商店街にかけての分列行進の後、親水公園(坂原)で、一斉放水を行い、今年一年の無火災を願いました。
 なお、表彰受賞者は次のとおり

- 京都府消防協会会長表彰
 【功績章】荻野義教(分団長) / 正田智久(同)
 【勤功章】山下 稔(分団長) / 野間俊樹(同)
 【精進章】樹山哲也(分団長) / 中野 洋(同) 山下 徹(副分団長) / 出野文隆(同) / 山内善史(同)
 【精勤章】和久田勝之(副分団長) / 東山林太郎(同) / 山内敏行(同)
 京丹波町長20年勤続表彰
 【丹波支団】樹山哲也 / 上原康宏 / 瀧村英治 / 山西義幸 / 横山伸二 / 岡 秀樹 / 荒井賢二 / 和久田有信 / 一瀬進一郎 / 松村淳史 / 田中宏樹 / 北村義臣 / 木村智史 / 桐野裕之 / 村山潤也
 【瑞穂支団】畑中竜樹 / 西田大樹 / 小島 明 / 小林敬弘 / 塩谷紀彦 / 伴田勤光 / 細見正明 / 山田友裕 / 上田和幸 / 坂本昌久
 【和知支団】光枝 司 / 片山隆二 / 榎木高弘 / 笹田大輔 / 森 孝信 / 樋口洋光
 京丹波町長定例表彰
 【丹波支団】原澤宏之 / 東 克彦 / 小久保浩和 / 山内規彰 / 小原康人 /

- 野々口 豊 / 浅井浩平 / 藤田智二 / 森山 豊 / 浦宗 優 / 谷口仁志 / 福井隆幸 / 村山和重 / 小西秀彦 / 松村秀和 / 細見英之
 【瑞穂支団】前川淳二 / 西村健作 / 山田 潤 / 永濱康孝
 【和知支団】松下浩明 / 竹内将樹 / 鎌部泰春
 丹波地方消防連絡協議会長表彰
 【丹波支団】船越隆弘 / 須知康幸 / 北村和也 / 小西秀彦
 【瑞穂支団】上田宗弘
 【和知支団】山本桂市 / 竹内知広 / 梅原丈裕 / 榎木高弘 / 下村邦喜 / 森 雅嗣
 京丹波町消防団長表彰
 【丹波支団】井上和宏 / 中井悠貴 / 武内克也 / 野瀬紘生 / 篠塚寿来 / 北村正樹 / 徳川誠司 / 杉山裕亮 / 原田 諭 / 内藤涼太
 【瑞穂支団】土屋隆亮 / 村井大樹 / 村井裕哉 / 増谷喬太 / 山崎史陽 / ウィチャイウォンウイラ / 杉山 準 / 前田 諒 / 門下達也 / 畑中良太 / 室 諭
 【和知支団】木下悠吾 / 川辺 登

赤ちゃん紹介コーナー

ほそかわ ゆきの 雪乃ちゃん (靖尚・香織) 上大久保/R4.1.20生

ほそい さな 紗菜ちゃん (宏昭・未来) 下山/R4.1.20生

ふるさと 応援寄付金	[令和3年度累計] 1億1,955万7千円/6,908件
	[令和3年12月] 4,722万8千円/2,670件

12月の寄付者 *敬称略

小泉 丹二	片山 山治	姜 虹	浦西 訓子	小山 泰彦	佐々木 一
萬利乃 寛	小西 康介	関沢 寛實	安藤 貴也	成迫 恵三	太治 之伸
村瀬 智齐	土方 章光	榎山 貴志	山口 裕和	山口 真知	川崎 彩加
田川 真也	五十嵐建平	山口 義之	河野 隆志	小林 達	松浦 信彦
上田 良	西山 博	横山 篤朗	田中 啓司	丸山 裕幸	金子 正哲
浅野 朗	小林 中	西垣 秀樹	中塚 佳	長島 義斉	森澤 慶一
林田 信二	渡邊 啓久	森田 恭平	杉村 泰弘	松本 洋平	市瀬 朱実
花岡 敏雄	田中 秀一	綿引健太郎	大城 勝彦	高坂 尚男	坪倉 紀幸
榎本 裕次	中島 大士	中山 龍	岡 洋良	田中 隆史	森 禎章
今井 一成	中川 毅	川崎 孝則	田村 美紀	中尾 小百合	

*寄付者の了解を得ている方のみ掲載しています

訂正とお詫び

広報京丹波1月号の13ページにおいて誤りがありましたので訂正し、お詫びします。
 58万5409km 585.409km

わたしたちの町

人口	13,271 (-47)
男	6,325 (-31)
女	6,946 (-16)
世帯数	6,178 (-13)
2月1日現在 / () は前月比	



新成人を代表して誓いの言葉を述べる森川さん(第2回参加)



マスクを着用し、静かに話を聞く新成人(第1回参加)

新成人の門出を祝福

成人式

新成人の門出を祝う令和4年成人式が1月9日、役場新庁舎で開催されました。今年は今平成13年4月2日から翌14年4月1日生まれの147人が大人の仲間入りを果たしました。

昨年に続き、今年も新型コロナウイルス感染症対策のため、全員がマスクを着用し、式典を2回に分けて開催されました。会場では、色鮮やかな振り袖や羽織袴、スーツに身を包んだ新成人が、同級生や小・中学校の恩師と笑顔で再会を喜び合いました。

式典では、はたけなかけんいち 畠中源一町長が、「よりよい社会をつくるため、今皆さんがお持ちのみずみずしく素直な感性をいつまでも忘れることなく、希望に満ちた未来を創造してください」と、新成人にエールを送りました。

来賓祝辞や記念品贈呈のあと、新成人を代表して北村元きたむらもとさん(第1回参加)が「成人となった今、家族や友人、そして地域の発展のために、私たちがだからこそできることは何かを真剣に考え、行動していきたいと思います。今までに支えてくださった皆さまへの感謝の気持ちを忘れず、成人として自覚ある行動に努めることを約束します」と、誓いの言葉を述べました。

花いっぱいプロジェクト

ちエンジェル×須知高校

昨年12月23日、須知高校公園管理コースの2年生6人がちエンジェルを訪れ、須知高校で育てたアリッサムやピオラなどの花苗を園児と一緒にプランターに植えました。

後日、植えつけたプランターの一部は、近所にある特別養護老人ホーム長老苑に贈られました。



町職員から庁舎の説明を受ける参加者

役場新庁舎を見学

北部振興会が新庁舎見学

昨年12月17日、北部振興会が主催する買い物ツアーの一環で、参加者28人が役場新庁舎を見学されました。

この企画は、町社会福祉協議会の年末買い物支援事業を活用して行われたもので、スーパーでの買い物やランチに加えて、新庁舎の見学が行われました。見学では、町職員が説明をしながら参加者を案内し、交流ラウンジや議場などを見て回りました。



須知高校生と一緒にプランターに花苗を植える園児